

放射能関係のお知らせ

2018年5月4回(A週)

お届け日:2018/5/21~5/25
発行日:2018/5/2



生協 パルシステム

本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/5/2(水)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果物	甘夏	検査予定	小田原・南伊豆
	梅	検査予定	小田原
	さくらんぼ	検査予定	さくらんぼひがしね
	すいか	品目で検査済	北つくば
		検査予定	八千代
	メロン	品目で検査済	旭村
		検査予定	葉菜野果・ほこた
りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園	
果菜	枝豆	検査予定	野菜くらぶ・七人侍
	絹さや	品目で検査済	ふくしま未来・たまつくり
		検査予定	二本松
	きゅうり	品目で検査済	みちのく野菜・たまつくり・八千代・野菜くらぶ・邑楽館林・村悟空・サンド旭・佐原
		果菜類で検査済	谷田部・沃土・和郷
		検査予定	あいづ
	スナップえんどう	品目で検査済	ふくしま未来
		検査予定	あいづ・二本松・八街・風土の会
	ズッキーニ	果菜類で検査済	沃土・風土の会
	そらまめ	検査予定	飯山
		検査予定	常総・やさと・八街・和郷
		品目で検査済	谷田部・葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・いちかわ・八街
		果菜類で検査済	沃土・元気会・村悟空・サンド旭
	トマト	検査予定	たまつくり・にったみどり
		検査予定	谷田部・八千代・沃土・村悟空・佐原・和郷
ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・元気会・沃土・村悟空・和郷	
	果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・サンド旭	
	検査予定	谷田部・八千代・沃土・村悟空・和郷	
葉菜	アスパラ	品目で検査済	あいづ・うつのみや・飯山
	大葉	葉菜類で検査済	庄内たがわ
		葉菜類で検査済	村悟空・和郷
	キャベツ	品目で検査済	八千代・常総産直・野菜くらぶ・村悟空・海上・佐原・和郷・三浦市・よこすか葉山・三浦EM・遠州
		葉菜類で検査済	谷田部・有機栽培ギルト・たまつくり・八街・風土の会
	小松菜	品目で検査済	有機農法ギルド・群馬モグラ・沃土・佐原
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・野菜くらぶ・草の会・南埼玉・八街・風土の会
	サニーレタス	品目で検査済	グットファーム
		葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街・和郷・風土の会
	チンゲン菜	検査予定	菅平・佐久ゆうき・トップリパー
		品目で検査済	あゆみの会・遠州
	にら	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・佐原
品目で検査済		元気会・和郷	
ねぎ	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ	
	品目で検査済	沃土・村悟空・八街	
	葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・佐原	
	検査予定	常総	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	花クレソン	葉菜類で検査済	フォレストファーム
	葉ねぎ	品目で検査済	南伊豆
		葉菜類で検査済	常総産直・沃土・村悟空・海上・佐原・サンド旭
	ブロッコリー	品目で検査済	谷田部・常総産直・八千代・野菜くらぶ・埼玉産直・沃土・海上・佐原・和郷・八街
		検査予定	夢みなみ・あいづ・サンド旭・菅平
	ベビーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー
	ほうれん草	品目で検査済	新しいわて・たまつくり・佐原・草の会・風土の会
		葉菜類で検査済	あいづ・谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・利根川・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷
		検査予定	栃木開拓・ハケ岳モグラ会
	みず菜	品目で検査済	葉菜野果
		葉菜類で検査済	谷田部・佐原・沃土
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
		品目で検査済	やさと・野菜くらぶ・佐原
	レタス	葉菜類で検査済	谷田部・常総産直・八千代・沃土・海上・八街・和郷・風土の会・草の会・グットファーム・トップリパー
		検査予定	佐久ゆうき
品目で検査済		寺島	
若芽ひじき	品目で検査済	寺島	
かぶ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・沃土・八街	
	根菜類で検査済	八千代・佐原・風土の会	
ごぼう	品目で検査済	利根川	
	検査予定	清瀬	
しょうが	根菜類で検査済	和郷	
玉ねぎ	品目で検査済	小田原	
	検査予定	たまつくり・元気会・埼玉産直・海上	
大根	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・佐原・海上・和郷	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・沃土・村悟空・八街・風土の会	
人参	品目で検査済	和郷・八街・風土の会	
	根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・あゆみの会・沃土・村悟空・海上・佐原	
にんにく	根菜類で検査済	八千代	

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	雪国
山えのき	品目で検査済	有倉
4種のきのこセット	品目で検査済	谷田部・雪国・丸金グループ *生しいたけからは放射能が検出されました

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/4/25	16
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

* 2018/5/2の検査では、生しいたけ(原木栽培)からの放射能の検出はありませんでした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

* 白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
353 302	もやしと産直豚バラ肉のチャンプルーセットのしいたけ	2018/4/3	4.3
352 306	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
124443	冷凍さつまいもスティック	2017/11/20	1.3
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。

* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。

* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

放射能拡散 8年めに どんな食事が大切か 6

2016年度に取り上げた内容を一部改編してお届けします。

放射能は体内で放射線を出してDNAを切断するほか、活性酸素を作り出し体内の細胞やDNAを障害します。活性酸素を抑えるために、抗酸化作用のある物質をとることがよいとされています。今回は、自ら被ばくされ、その中で多くの患者を診続けてきたふたりの医師の言葉に耳を傾けます。

原爆症に対応した医師の話

- 秋月辰一郎医師

秋月医師は、結核を研究する長崎の病院に勤める医師でした。第二次世界大戦中に原爆が投下された長崎で、爆心地より1.8キロメートルに病院はありましたが、とある食材を食べさせることで原爆症で亡くなった人がいなかったと書き残しています。

秋月医師は「死の同心円」・「長崎原爆記」という著作の中で、「玄米、かぼちゃ、わかめの味噌汁、塩を勧め、砂糖は絶対にとってはならない」といっています。

この経験から、放射能や放射線に対抗した食材として、「玄米」、「かぼちゃ」、「海藻」、「味噌」が研究され、その効果についていくつか説明がされています。

「玄米」には、フィチン酸が含まれており、放射能を排出する力があり、「かぼちゃ」には、βカロチンが含まれており抗酸化作用があり、「海藻」には、アルギニン酸が含まれ、ヨウ素もあることから、放射能を排出し、放射性ヨウ素の代わりになります。また、味噌は発酵性食品で腸内の環境を整えることが知られています。

- 肥田舜太郎医師

広島に原爆が投下された際に広島におり、多くの原爆症の患者をみてきて、放射能を原因とする病気を研究されてきた肥田先生は、おしくも100歳となられた2017年に生涯をとじられています。

肥田先生は、放射能による影響によって、全身倦怠感、易疲労感を中心とした症候群(原爆ぶらぶら症)を発見しました。

肥田先生は、「規則正しい生活」、「腹八分目」、「発酵食品をとること」、「よく噛むこと」などを語っています。

特に、一口30回以上噛むことを推奨しています(肥田先生は100回です)。よく噛むことで、消化吸収がよくなります。唾液中に含まれる酵素はよく噛むことで分泌されます。

このような事例は、放射能に対して、食がいかにか重要なのか教えてください。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1079)」(2017/10/10～2018/4/6で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未滿で検出された検体のうち、20Bqを超えたものです。

シイタケ(原木・菌床):宮城県加美町・南三陸町ほか 5.3～27Bq/kg
 タラの芽:栃木県高根沢町・芳賀町 21Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未滿で検出された検体のうち、20Bqを超えたものです。

シイタケ(原木・菌床):福島県喜多方市 44Bq/kg
 イワナ(淡水魚):福島県福島市横川(阿武隈川水系)ほか 18～47Bq/kg
 ヤマメ(淡水魚):福島県福島市平田川(阿武隈川水系)ほか 7.2～59Bq/kg

- 気になる検出

米:山形県(横浜市流通品) 6Bq/kg
 タケノコ:栃木県那珂川町ほか 4～11Bq/kg

米:パルシステムで検出しているのは、栃木県の産地のみとなっていますが、今回、横浜市で流通していた山形県産米より検出されていることがわかりました。米は玄米から精米にすることで放射能を低減することができますが、検査結果を確認して購入することをお勧めいたします。

タケノコ:毎年各地から検出報告が届く食材です。検査結果がわかるものをご購入することをお勧めです。

4月の放射能検査状況

4月の検査は、しいたけより原木しいたけ(9.5、9.6、16、22Bq/kg)から4件、**その他加工食品**よりお料理セットのしいたけ(4.3Bq/kg)から1件、自主基準内の検出がありましたほかは、すべて不検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	4月	検出内容	4月	
青果	39(0)		0(0)	
しいたけ	5(4)	原木しいたけ 9.5、9.6、16 、22Bq/kg	32(0)	魚介類
その他のきのこ類	2(0)		11(0)	飲料水・飲料
米・米飯類	0(0)		34(0)	乳幼児用食品
牛乳・乳製品	11(0)		196(1)	その他加工食品
肉類	10(0)		340(5)	合計

2017年度の放射能検査の状況(2017年4月～2018年3月)

青果	柑橘類の不知火より1件(3.2Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけより(3.1～21Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より2件(3.1、4.8Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 2017年産米は、27産地69検体の検査が終了し、2件検出、その他67件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより1件(1.3Bq/kg)、産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っていません。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1～11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <乾物> 2017年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。 <その他> 2017年12月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134,137 の合計)				国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧		
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10		水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米				一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50		
しいたけ	100	100		

*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位 Bq/kg)
 *乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。